

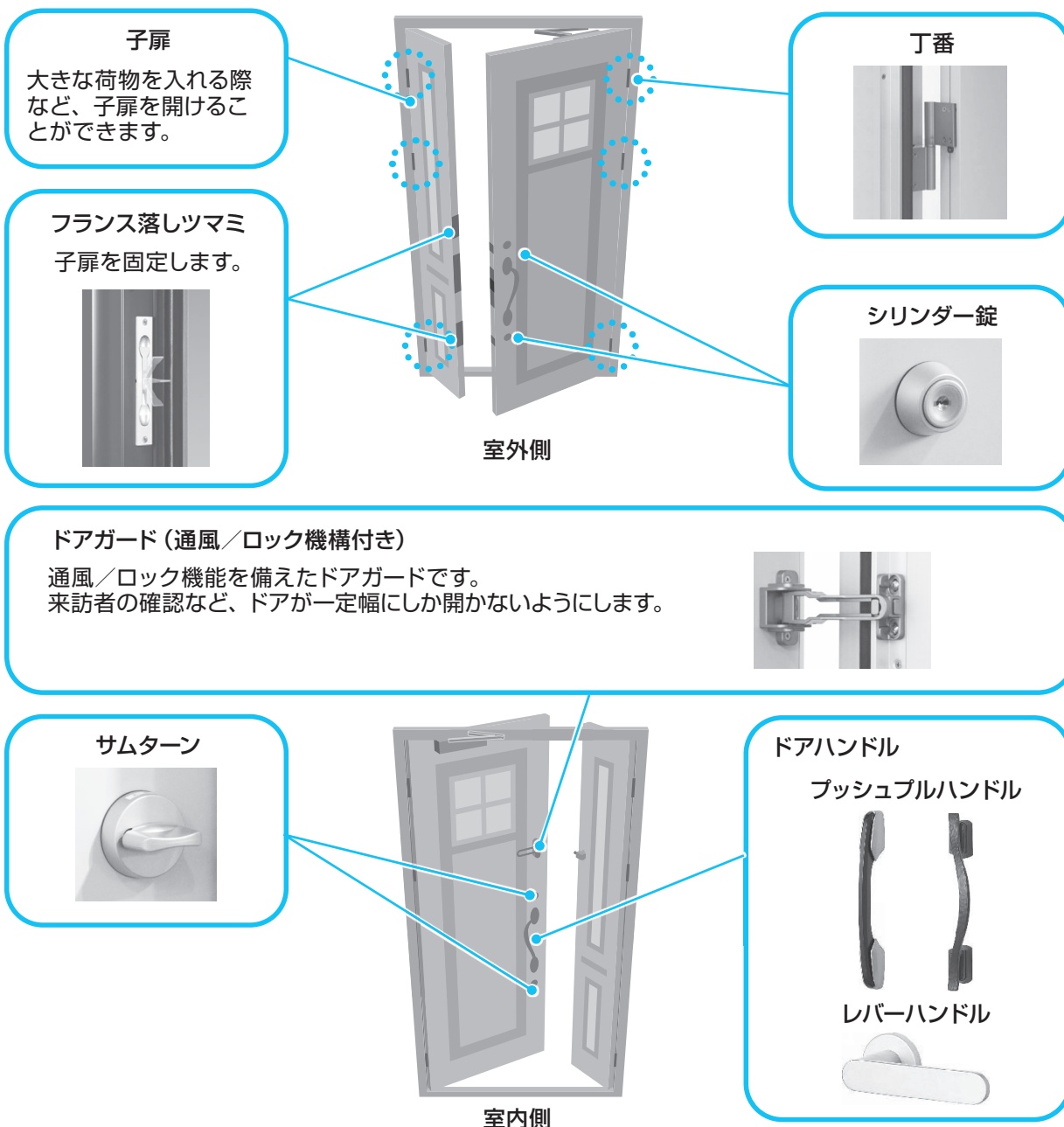
ご使用前に確認してください

- 必ず、「安全にお使いいただくために」を確認したうえでご使用ください。

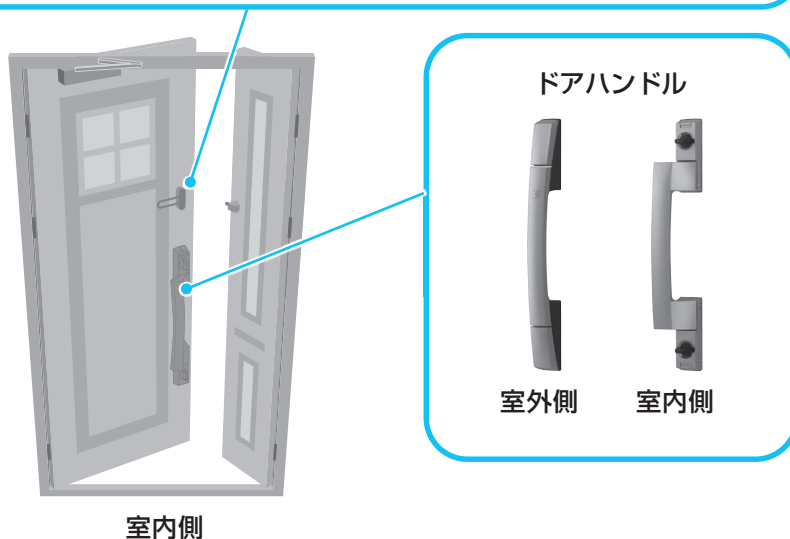
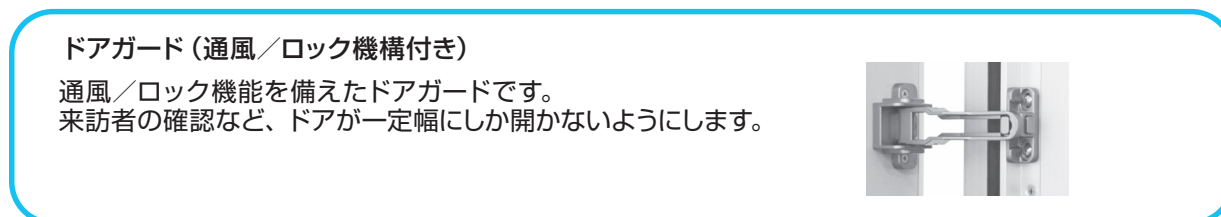
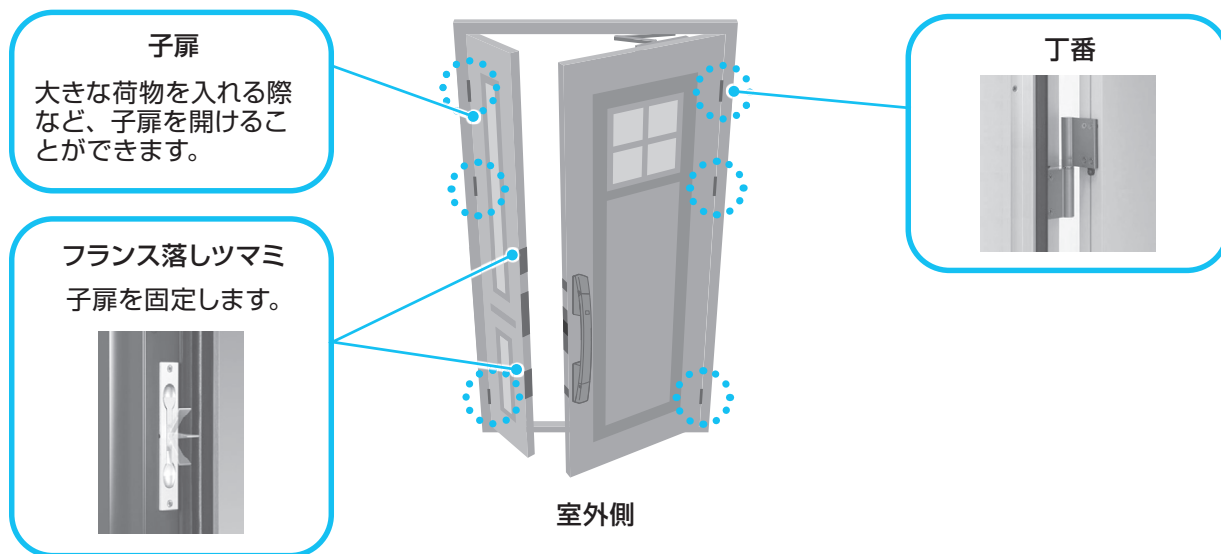
- 手動錠のお手入れ方法については『お手入れ・調整方法』を参照してください。
- スマートコントロールキーについては、『[スマートコントロールキー] 使い方・お手入れ』または、同梱のお施主様向け取扱説明書を参照してください。
- スマートコントロールキー顔認証については、『[スマートコントロールキー 顔認証キー] 使い方・お手入れ』または、同梱のお施主様向け取扱説明書を参照してください。

■各部の名称

手動錠の場合

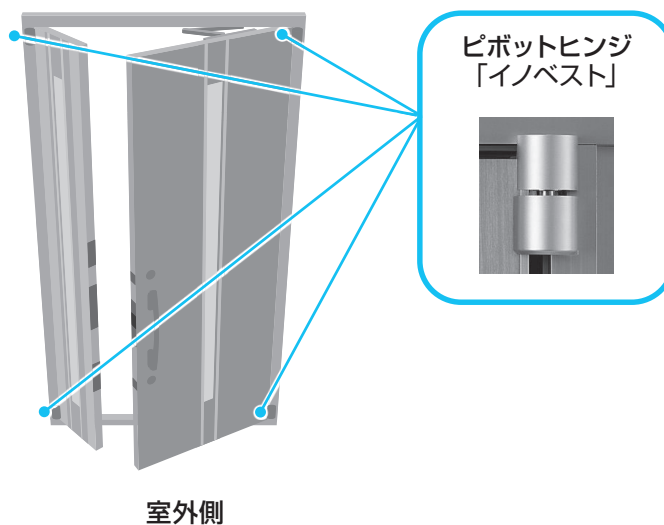


スマートコントロールキー・スマートコントロールキー顔認証の場合



●ピボットヒンジ

「ピボットヒンジ」を使ったドアです。



●通風ドア

室内側の通風窓（ガラス窓）を開閉して、ドアを閉めた状態で通風できます。
（→「通風ドア（上げ下げ通風機構）」、→「通風ドア（内開き通風機構）」）

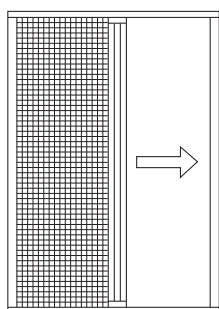


上げ下げ通風機構

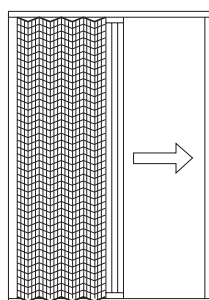


内開き通風機構

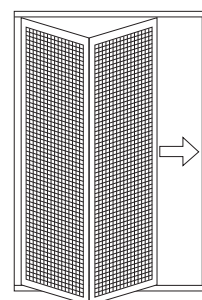
●使用できる網戸



横引きロール網戸
（フラットタイプ）

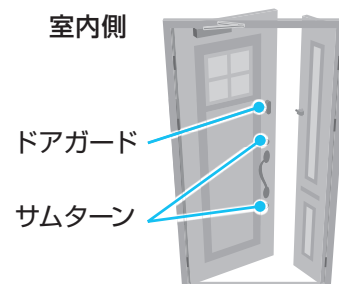


横引き収納網戸



中折れ網戸

ドアの使い方 (お出かけ時)



- カギを紛失した場合は、防犯のため、カギの交換をお勧めします。
- スマートコントロールキーについては、『[スマートコントロールキー] 使い方・お手入れ』または、同梱のお施主様向け取扱説明書を参照してください。
- スマートコントロールキー顔認証については、『[スマートコントロールキー 顔認証キー] 使い方・お手入れ』または、同梱のお施主様向け取扱説明書を参照してください。

1 ドアガードを解除する

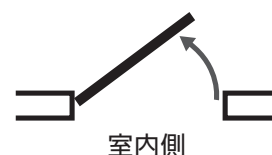
ドアを閉めた状態でアームをドア側に倒し、フックを押して収納します。



2 錠（サムターン）を解錠する

全てのサムターンツマミを 90° まわし、解錠（タテ向き）します。

※写真は室内側から見て右側が開くドアの例です。左側が開くドアは、まわす方向が逆になります。



3 ハンドルを押してドアを開ける

ハンドルの中央を持って、水平方向に押しドアを開けます。

※プッシュプルハンドルの操作方法



4 ドアを閉める

お願い

- ドアを無理に閉めないでください。
ドアクローザの油漏れなど、故障の原因となります。

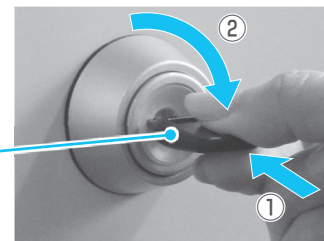


5 錠（シリンダー）を施錠する

カギを奥までしっかりと差し込み、
90°まわします。

※写真は室外側から見て左側が開くドアの
例です。右側が開くドアは、まわす方向
が逆になります。

カギ



お願い

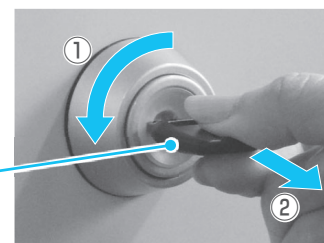
- カギを奥まで差し込む前にまわさないでください。
カギが破損するおそれがあります。
- 挿し込んだカギを持ってドアを開閉しないでください。
カギが曲がり、使用できなくなるおそれがあります。
- 誤ってカギを落とすなどして、砂やホコリが付着した場合は、使用する前
にお手入れをしてください。（→「お手入れ・調整方法」の「カギ・カギ穴」）
そのままカギ穴に挿し込むと、作動不良や故障の原因となります。

6 カギを抜く

カギを元の方向に戻して抜きます。

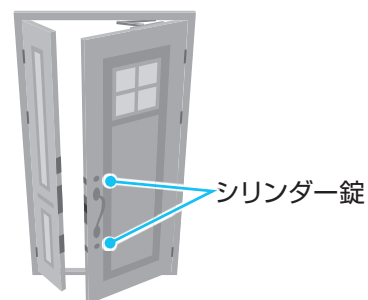
ハンドルを引き、ドアが開かないことを
確認します。

カギ



ドアの使い方 (帰宅時)

室外側

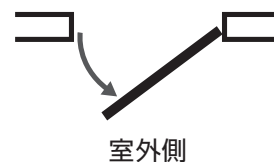
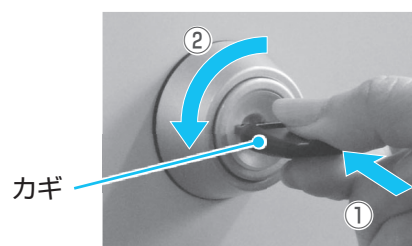


- カギを紛失した場合は、防犯のため、カギの交換をお勧めします。
- スマートコントロールキーについては、『[スマートコントロールキー] 使い方・お手入れ』または、同梱のお施主様向け取扱説明書を参照してください。
- スマートコントロールキー顔認証については、『[スマートコントロールキー 顔認証キー] 使い方・お手入れ』または、同梱のお施主様向け取扱説明書を参照してください。

1 錠（シリンダー）を解錠する

カギを奥までしっかりと差し込み、90°まわします。

※写真は室外側から見て左側が開くドアの例です。右側が開くドアは、まわす方向が逆になります。

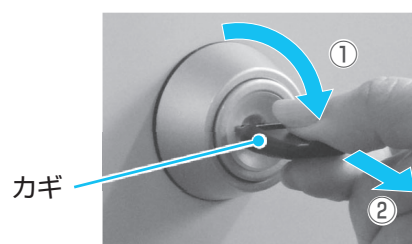


お願い

- カギを奥まで挿し込む前にまわさないでください。カギが破損するおそれがあります。
- 挿し込んだカギを持ってドアを開閉しないでください。カギが曲がり、使用できなくなるおそれがあります。
- 誤ってカギを落とすなどして、砂やホコリが付着した場合は、使用する前にお手入れをしてください。(→「お手入れ・調整方法」の「カギ・カギ穴」) そのままカギ穴に挿し込むと、作動不良や故障の原因となります。

2 カギを抜く

カギを元の方向に戻して抜きます。



3 ドアを開ける

ハンドルの中央を持って、水平方向に引きゆっくりドアを開けます。

※プッシュプルハンドルの操作方法



4 ハンドルを引いてドアを閉める

お願い

- ドアを無理に閉めないでください。ドアクローザの油漏れなど、故障の原因となります。

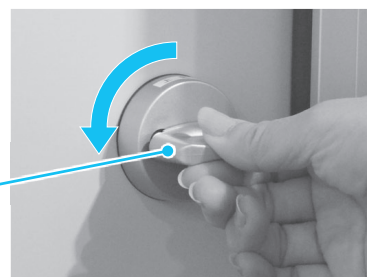


5 錠（サムターン）を施錠する

全てのサムターンツマミを 90° まわし、施錠（ヨコ向き）します。

サムターンツマミ

※写真は室外側から見て左側が開くドアの例です。右側が開くドアは、まわす方向が逆になります。



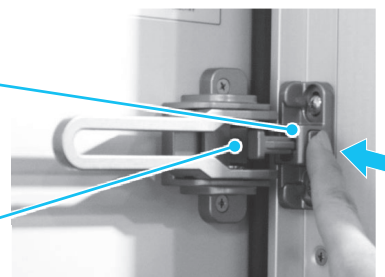
6 フックを出す

ドアを閉めた状態でボタンを押します。

※フックが出ます。

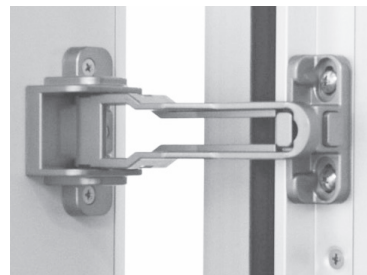
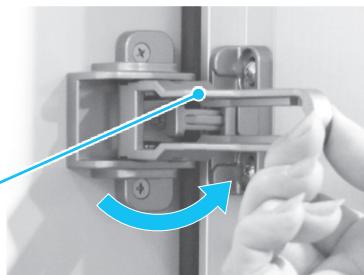
ボタン

フック



7 アームを起こす

アーム



※この状態でドアを開けるとアームがフックに引っかかり、一定以上ドアが開きません。

ドアハンドルの使い方（手動錠）

- スマートコントロールキー、スマートコントロールキー顔認証のハンドルについては、『[スマートコントロールキー] 使い方・お手入れ』 または、同梱のお施主様向け取扱説明書を参照してください。

■プッシュプルハンドル

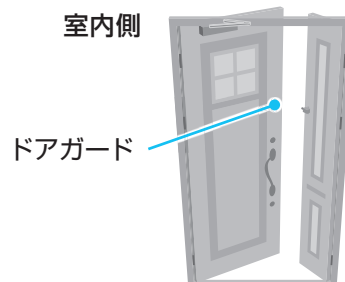


■レバーハンドル



ドアガードのセット方法

ドアガードをセットすると、ドアが一定以上開かなくなります。



第3章

窓

⚠ 注意

- ドアガードは、アームの外側を持って操作してください。
ドアが急に開いて指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

お願い

- ドアガードは来訪者確認用であり、防犯用ではありません。
ドアガードだけで使用せず、すべてのカギを確実にかけてください。
- アームをロック位置にしたまま、ドアを開閉しないでください。
アームが枠にあたるなど、商品の破損につながるおそれがあります。
- アームやフックを立てたままドアを開閉しないでください。
ドアを開閉した衝撃でドアガードがかかるおそれがあります。

網戸

ドア 引戸

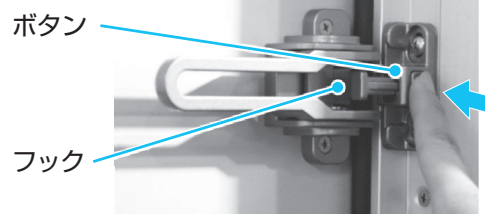
使 い 方

玄関ドア「ヴェナート D30」「プロント」「ドアリモ 玄関ドア D30」の場合

1 フックを出す

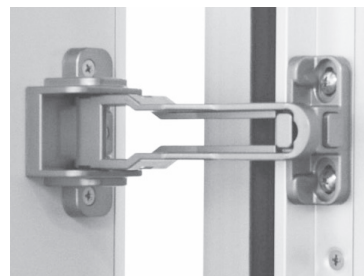
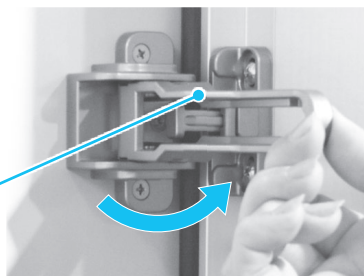
ドアを閉めた状態でボタンを押します。

※フックが出ます。



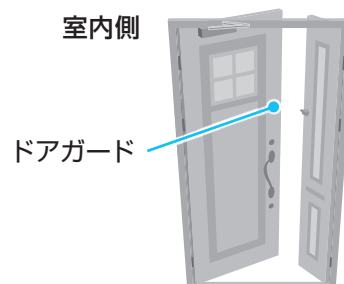
2 アームを起こす

アーム



※この状態でドアを開けるとアームがフックに引っかかり、一定以上ドアが開きません。

ドアガードの解除方法



⚠️ 注意

- ドアガードは、アームの外側を持って操作してください。
ドアが急に開いて指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

🙏 お願い

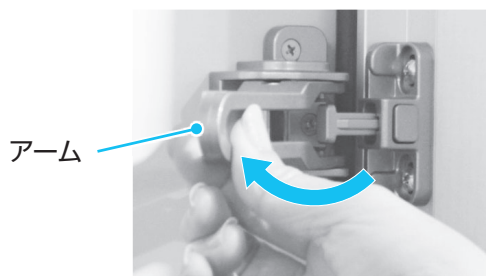
- ドアガードは来訪者確認用であり、防犯用ではありません。
ドアガードだけで使用せず、すべてのカギを確実にかけてください。
- アームをロック位置にしたまま、ドアを開閉しないでください。
アームが枠にあたるなど、商品の破損につながるおそれがあります。
- アームやフックを立てたままドアを開閉しないでください。
ドアを開閉した衝撃でドアガードがかかるおそれがあります。

玄関ドア「ヴェナート D30」「プロント」「ドアリモ 玄関ドア D30」の場合

1

アームを倒す

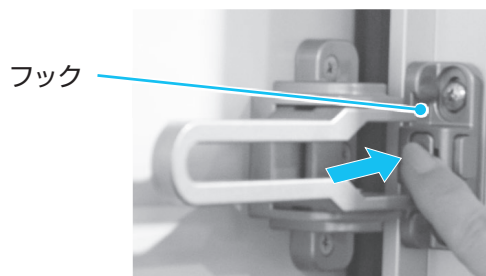
ドアを閉めた状態でアームをドア側に倒します。



2

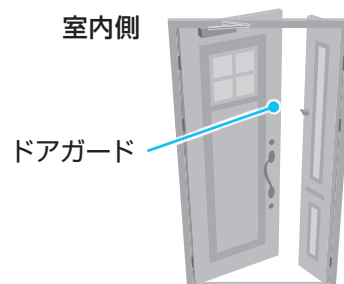
フックを収納する

フックを押して収納します。



ドアガードの通風セット方法

通風／ロック機構付ドアガードは、通常のドアガード機能として使う以外に、アームを固定して通風状態にできます。

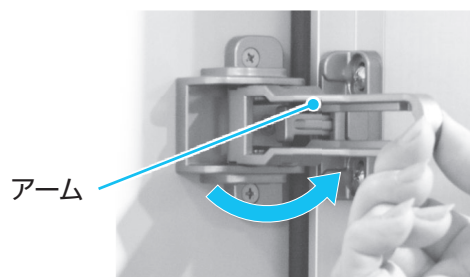


- 通風機構は、防犯に対する機構ではありません。就寝時などは使用しないでください。

玄関ドア「ヴェナート D30」「プロント」「ドアリモ 玄関ドア D30」の場合

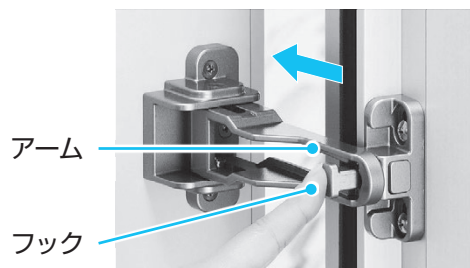
1 ドアガードをセットする

フックを出しアームを起こします。



2 ドアを開ける

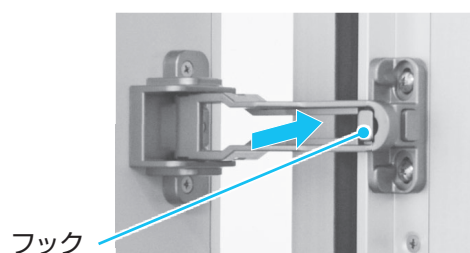
ドアガードをセットしてアームがフックに当たる位置までドアを開けます。



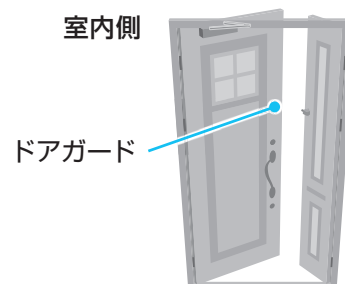
3 アームを固定する

フックを押し込んでアームを固定します。

※ドアが少し開いた状態で固定されます。



ドアガードの通風解除方法



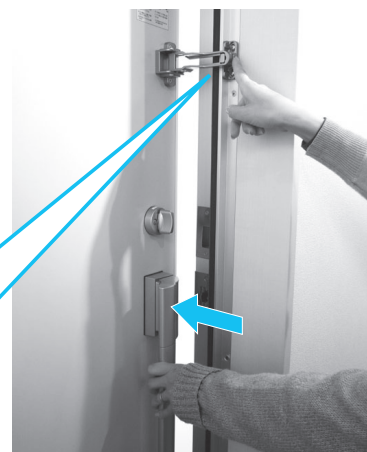
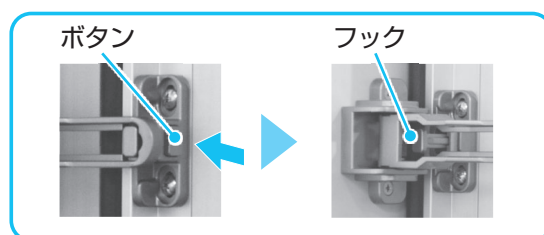
- 通風機構は、防犯に対する機構ではありません。就寝時などは使用しないでください。

玄関ドア「ヴェナート D30」「プロント」「ドアリモ 玄関ドア D30」の場合

1 アームの固定を解除する

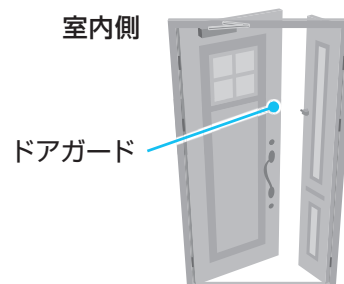
ドアを軽く押しながらボタンを押します。

※フックが出て固定が解除され、ドアを閉めることができます。手や指をはさまないように十分ご注意ください。



ドアガードのロック機構のセット方法

通風／ロック機構付ドアガードは、ドアガードでドアの補助的なロックができます。



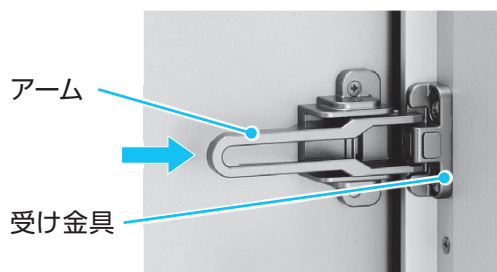
- ロック機構がセットされていると、主錠が解錠されていてもドアは開きませんが、完全な防犯にはなりません。必ず、主錠によるロックと併せてご使用ください。

玄関ドア「ヴェナート D30」「プロント」「ドアリモ 玄関ドア D30」の場合

1 アームでロックする

ドアを閉めて、ドアガードのアームを受け金具側にスライドします。

※ドアがロックされます。

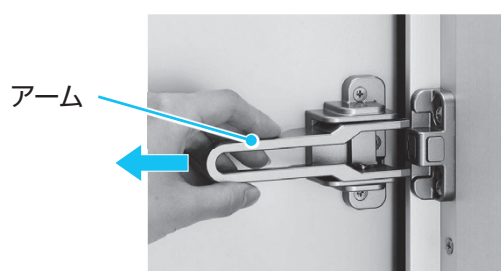


ドアガードのロック機構の解除方法

1 アームのロックを解除する

ドアガードのアームをドア側にスライドします。

※ロックが解除されます。



リースフック

ドアにリースなどの飾りを引っかけるためのフックです。

お願い

- リースフックに 500g 以上の飾りをかけないでください。
500 g 以上になると、破損するおそれがあります。

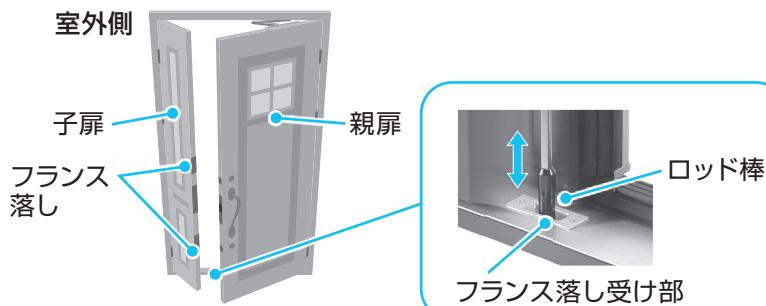


リースフック



子扉の開け方

大きな荷物を入れる際などに子扉を開けることができます。
子扉を解除・固定するフランス落しは上下に2か所あり、子扉内部のロッド棒が受け部に突き出して子扉を固定します。

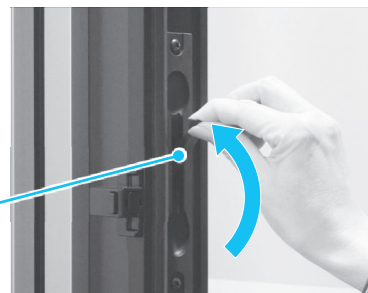


- 子扉を開閉しない時は、必ず子扉を固定してください。
- 必ず子扉を閉めて固定してから、親扉を閉めてください。
- フランス落し受けにゴミが詰まらないよう、定期的にお手入れをしてください。

1 フランス落しを解除する（上部）

親扉を開けて、子扉上部のフランス落しのツマミを上げます。

上部フランス落し

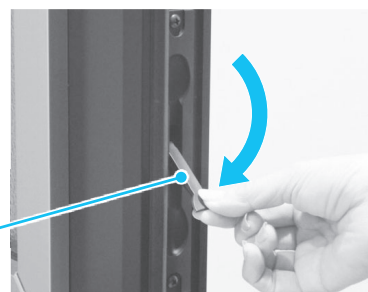


2 フランス落しを解除する（下部）

下部のフランス落しのツマミを下げます。

※子扉の固定が解除されます。

下部フランス落し

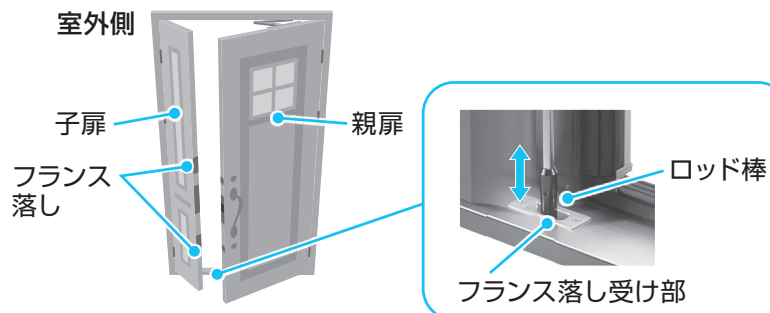


3 子扉を開ける

⚠ 注意

- 子扉を開ける際は、壁などにぶつけないようご注意ください。

子扉の閉め方



第3章

窓

網戸

ドア 引戸

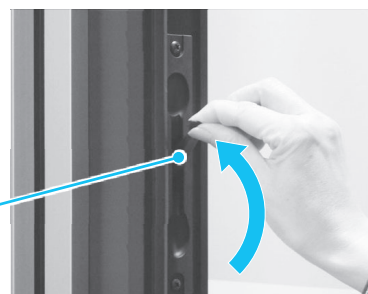
使い 方

1 子扉を閉める

2 フランス落しをセットする（下部）

子扉を閉めて下部のフランス落しのツマミを上げ、ツマミがしっかり納まっていることを確認します。

下部フランス落し

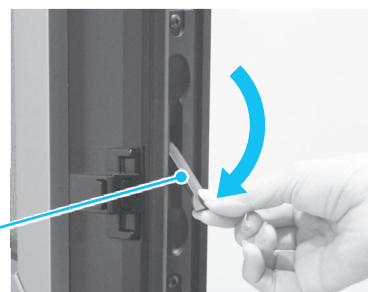


3 フランス落しをセットする（上部）

上部のフランス落しのツマミを下げ、ツマミがしっかり納まっていることを確認します。

※子扉が固定されます。

上部フランス落し



4 固定されたことを確認する

子扉が開かないことを確認します。

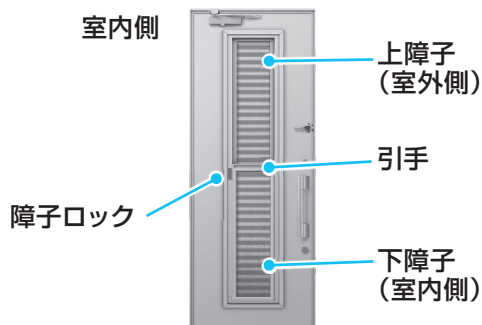
通風ドア（上げ下げ通風機構）

上げ下げ障子の開け方

上げ下げ障子は、障子ロックによって位置を固定することができます。

障子ロックの形状や位置などは、商品によって異なる場合があります。

ここでは障子ロックが上げ下げ障子の左にある場合を例に説明します。

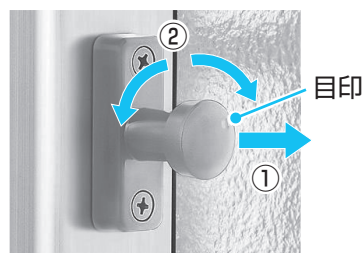


玄関ドア「プロント」「ドアリモ 玄関ドア D30」の場合

1 障子ロックを解除する

障子ロックのツマミを引き出します。
右または左に 45° まわします。

※ツマミを引き出すと固定が解除され、目印を右または左斜め上 45° にすると解除状態を保持できます。

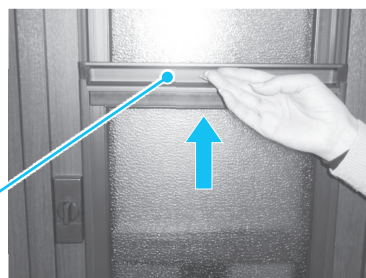


2 障子を開ける（通風状態）

引手を使って、下障子（室内側の障子）を上げます。

※上障子（室外側の障子）のガラス戸が連動して下がります。

引手

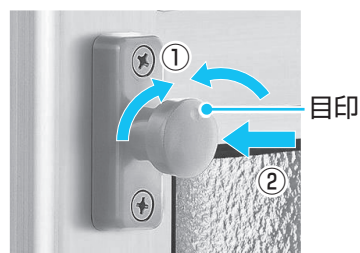


3 障子を固定する

右または左に 45° まわして目印を真上に合わせます。
ツマミを押し込みます。

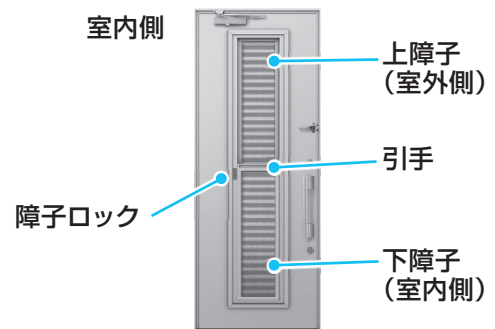
※ツマミが押し込まれた状態で障子が固定されます。

※「全閉時」と「50mm」「100mm」開放時の3か所で固定できます。



上げ下げ障子の閉め方

上げ下げ障子は、障子ロックによって位置を固定することができます。
障子ロックの形状や位置などは、商品によって異なる場合があります。
ここでは障子ロックが上げ下げ障子の左にある場合を例に説明します。



玄関ドア「プロント」「ドアリモ 玄関ドア D30」の場合

1 障子ロックを解除する

障子ロックのツマミを引き出します。
右または左に 45° まわします。

※ツマミを引き出すと固定が解除され、目印を右または左斜め上 45° にすると解除状態を保持できます。



2 障子を閉める

引手を使って、下障子（室内側の障子）を下げます。

※上障子（室外側の障子）のガラス戸が連動して上がります。

引手



3 障子を固定する

右または左に 45° まわして目印を真上に合わせます。
ツマミを押し込みます。

※ツマミが押し込まれた状態で障子が固定されます。



通風ドア（内開き通風機構）

通風窓の開け方

ドアを閉めた状態で、内開きの通風窓を開けて風を取り込むことができます。

レバー操作により、通風窓のロック、解除ができます。ここでは通風窓が親扉にある場合を例に説明します。
※子扉に内開き通風窓が付いているドアもあります。

室内側

レバー（ロック）

通風窓

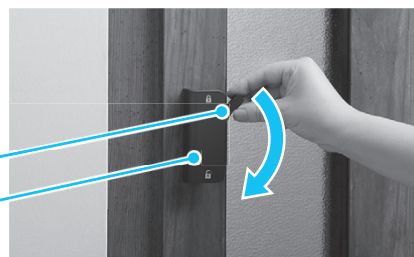


「ヴェナート D30」「ドアリモ 玄関ドア D30」の場合

1 通風窓のロックを解除する

通風窓の引手のツマミを下げ、ロックを解除します。

ツマミ
引手



2 通風窓を開ける（通風状態）

引手を手前に引いて通風窓を開けます。

※通風窓は40度以上開きません。

引手



通風窓の閉め方

ドアを閉めた状態で、内開きの通風窓を開けて風を取り込むことができます。

レバー操作により、通風窓のロック、解除ができます。ここでは通風窓が親扉にある場合を例に説明します。
※子扉に内開き通風窓が付いているドアもあります。

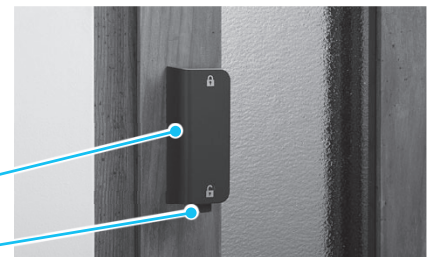


「ヴェナート D30」「ドアリモ 玄関ドア D30」の場合

1 通風窓を閉める

通風窓の引手のツマミが下がっていることを確認し、そのまま室外側に押して通風窓を閉めます。

引手
ツマミ



2 通風窓をロックする

ツマミを上げて通風窓をロックし、通風窓が開かないことを確認します。

ツマミ

